

# JA全農ウィークリー

JA ZEN-NOH WEEKLY

謹賀新年



令和7年年頭会長あいさつ

# 持続可能な農業の実現へ 国民の理解醸成も重点に

経営管理委員会会長

折原敬一



あけましておめでとうございます。  
謹んで新春のごあいさつを申しあげ  
ます。

令和7年の年頭にあたり、全国の  
組合員、JA、県連および関係の皆さま  
から旧年中に賜りましたご支援、ご  
協力に対し厚くお礼を申しあげます。

昨年も地震、大雨や台風などの自  
然災害や、鳥インフルエンザなどの重  
要家畜疾病に全国各地で見舞われ、  
多大な農業被害が発生いたしました。  
被害に遭われた皆さまに心からお見  
舞い申しあげますとともに、本会は、  
JAグループの理念である助け合いの  
精神のもと、被害を受けた農家組合  
員の営農継続と地域農業の一日も早  
い復旧、復興を支援してまいります。

国際情勢は不安定な状況が続いて  
おり、国内においても人口減少、環

境問題など社会的課題への意識の高  
まりなどの環境変化の中にあります。  
農業生産の現場では、慢性的な労働  
力不足に加え、生産資材の価格が高  
止まりするなど農家経営は厳しさを  
増しており、離農の加速が懸念され  
ております。

また、昨年5月には「食料・農業・  
農村基本法」が改正され、「食料安  
全保障の確保」や「環境と調和のと  
れた食料システムの確立」、「農業の持  
続的な発展」などの方向性が示され  
ました。

昨今の国際情勢をふまえ、自国の  
食料は極力自国で賄うことや食料安  
全保障を確立する重要性を改めて多  
くの方々が実感したのではないでしょ  
うか。これからも食を支える農業は、  
この国になくしてはならない基幹産業で

あるという認識を、広げる必要があ  
ると考えています。そのため、生産  
基盤の維持拡大や国産農畜産物の販  
売力強化をすすめるとともに、持続  
可能な農業の実現、国産農畜産物の  
消費拡大に係る国民の理解醸成に取  
り組んでいきます。

生産者の営農継続と地域農業の振  
興がわれわれの存在意義であり、JA  
グループの使命です。生産者はいろい  
ろな工夫をしながら頑張ってくれてい  
ます。まずは生産振興を第一に考  
える。そして、将来にわたって日本の  
食料を守り、安全で新鮮な国産農畜  
産物を消費者の皆さまにお届けするべ  
く、本会自らも環境変化に柔軟に対  
応しながら、前例を踏襲するだけで  
はなく見直すべきは見直したうえで、  
さまざまな企業・団体と広く連携し、  
環境問題などの社会課題にも取り組  
みながら事業をさらに発展させてまい  
ります。

結びになりますが、本年も引き続  
きご指導とご協力を賜りますようお  
願い申しあげますとともに、皆さま  
のご健勝とますますのご発展をお祈  
り申しあげます。

新春対談

# 生産者を 全力応援!

～安全安心な食を提供し、命のバトンをつなぐ～

スポーツキャスター

松岡 修造さん

全農経営管理委員会

折原 敬一 会長

JA Zenroh Weekly

新春対談



今の時代に問われる  
「結」の心の姿勢

**折原敬一**会長 あけましておめでとございます。

**松岡修造**さん あけましておめでとございます。

**折原**会長 いつも「くいしん坊！万才」を拝見しております。爽やかに取材されていて、バイタリティーもあり、見ていて元気が勇気をもらえます。

**松岡**さん ありがとうございます。番組は25年間も出演させていただいており、もうすぐ47全ての都道府県を最低2回以上訪問する予定で、日本2周を達成します。「プロフェッショナルテニスプレーヤー」歴よりも「プロフェッショナルリーダー」歴の方が長いです。食についてはかなり興味がありますので、今日はよろしく願います。

**折原**会長 お手柔らかにお願いします。

**松岡**さん 折原会長は会長就任からこれまでどのようなことを心がけてこられたのでしょうか。

**折原**会長 私は現場の職員と同

じ目線を持って、状況をきちんと理解することが大事だと思っています。また、われわれJAGグループは、生産者の営農と生活を守り高め、豊かな社会を築くことを目的とした組織であることを役員はじめ、職員全員が理解し、共有していくことも大事だと思っています。

**松岡**さん そのためには、何がポイントでしょうか。

**折原**会長 スピード感が求められる時代です。例えばトップがいなくても中間層が決断しなければならぬタイミングがあります。現場からはそうし

た声を常に発信してもらい、効率的な事業運営を進めるための仕組みづくりをしていくことが重要です。

**松岡**さん 会長を含め全農が考えていることが上から下までしつかり浸透して、また一人一人が決断したり判断したりできる、そういう力をもった組織に変えていくということですね。

**折原**会長 役員をはじめ、多くの職員が改善を重ねて得られる結果だと思っています。

**松岡**さん 全農のホームページを拝見すると、海外も含めてさまざまな事業展開をされています。

すね。すべてを一つにまとめていくために、何を大事にされたのでしょうか。

**折原**会長 やはり人とのつながり、接点、絆といったことは、これからも大事にしていきたいです。JAGグループ内だけでなく、グループ外の企業とも業務提携をしておくことで、お互いの良い部分を融合し、安全・安心な食品を消費者の皆さんに提供するスタイルに変わってきています。加えて、われわれJAGグループの原点は、生産者が築き上げてきた組織であるということも忘れてはなりません。



**松岡**さん 信頼というつながりを得て、全農は本当の意味で、生産者さんを応援し、支えていくポジションにあるんですね。

**折原**会長 食は命を預かる産業ですから、消費者への食料の安定供給と、生産者が安定した収入を得て生活ができる環境を整えていく、このどちらも両立することが重要だと思っています。肥料や畜産の飼料などの生産資材を含め、国内ですべて賄うことができればベストですが、不足する部分は海外からの輸入を含め、安定して生産者に供給できるように対策しています。

**松岡**さん そのためにも、自分



たちが日本のものをしっかりと安全においしく正しく食べていくことが大事だと思っています。それが、生産者を応援することにつながるんだと。生産者さんとお話すると、「自分が作ったものは安全であり、体に良いものなんだ」と皆さん情熱を持って話してくださいます。僕は多くの人にこの思いを伝えていきたいと思っています。

**折原会長** ありがとうございます。ただ、ここ何年かは気温の上昇や雨による水害も多くなってきました。自然災害が起これば、生産者が努力を続けてきた一年を棒に振ることもなかりかねません。自然災害によ



る損害を免れない中で、生産者が安全・安心な農畜産物を提供する努力を続けていることを、ぜひ消費者の皆さんにも理解していただきたいです。

**松岡さん** 確かに生産者さんは気候、円安、コロナ禍と、これまでずっと耐えしのいできたという印象が強いですね。そんな中で、年配の生産者の方からは、「結」の心を聞くことがとても多いのです。それはまさに相互扶助であり、自然との共生、人と人との繋がりがだと思っています。

**折原会長** 「結」をよくご存じですね。



**松岡さん** お米の産地に伺うと、よく「結」について教わりますからね。生きることは、助け合うことなのだ学びました。

**最新の技術や販売方法で  
生産者に安定した収入を**

**松岡さん** 最近は多少値が張っても国産の食材を購入する人が増えているように思います。たとえば、店頭でも生産者さんの顔写真がついているものが増えましたね。

**折原会長** はい。安全・安心を担保しながら、生産に励んでい

る人たちの顔が見える販売方法を定着させることも新たなPR方法の一つです。ほかにも「同じ品目でも、他の産地とはこの部分が違いますよ」という特徴を、見える化することで、生産に見合った収入を、農家が得られる仕組みにしたいと考えています。

**松岡さん** そういう意味では、スマート農業の推進も喫緊の課題です。以前、国を挙げてスマート農業に取り組んでいるオランダの農業について取材をしたのですが、現地の方が言っていたのは「日本の技術はすこ

いし、生産者の農業にかける情熱も素晴らしい。だからこそ、日本ももっとスマート農業を推進し、世界のトップを走るようになってほしい」と。折原会長はどうお考えですか？

**折原会長** 全農もスマート農業の普及拡大に注力していますが、技術革新は今後ますます大事な要素になってくると思います。私も4月に中東と欧州、オランダに赴き、施設を見学してきました。それぞれの国がおかれている状況や食料への位置づけの違いを把握し、国内の現状を精査しながら引き続き取り組んでいければと思います。

**「人」を「良」くするために  
「食」への意識を変えていく**

**松岡さん** 僕は世界的に活躍できる日本人選手を育てたいと考えた時に、「結」の心に通ずるような、選手同士のつながりを大事にしてきました。僕は錦織圭選手のことを、彼が11歳の頃からみてきましたが、今では彼自身がジュニアの合宿に来てくれ



て、若い選手たちに自身の経験を伝え、アドバイスをくれるようになっていっています。選手同士のつながりを構築できたことは、僕が日本のテニス界において一番成果を出せたことだと自負しています。他の国にはない、その「結」の心が日本ならではの

チーム力になっていっています。折原会長 それは素晴らしいですね。私も役員や職員との接点をできるだけ多く作るようにしています。「会長は何を考えているのか分からない」と言われてしまえば事業は前進しません。常に現場感覚を持ちながら、

積極的に交流の場を設けるなど、自分の考え方を周りに発信し、相互理解できるように心がけています。ところで、松岡さんは選手時代には食事をどのように捉えていたんですか。

**松岡さん** 僕は「eat to win」つまり、「食べて勝つ」という信念で、食べることも一つのスポーツだと捉えてきました。野菜を口に入れる時に、これは自分にとってどんな栄養になるのだろうかと考えながら食べていましたし、海外遠征の時には必ず日本食のレストランを探して試合に備えていました。僕はお米で育ってきたという思いがあるので、日本食の力が僕には必要だと感じています。

**折原会長** 多くの日本の選手が、「お米がないと力を出せない」とおっしゃっていただけなのは本当にありがたいことです。

**松岡さん** お米はもちろんですが、野菜もとても重要です。僕は試合前に温野菜を食べていたんですが、味付けは塩味程度で最初は物足りなかったんです。でも野菜そのものの甘さを知り始め

ると、そこに興味がわいてきて、食べるのが楽しくてしょうがない。以前、子供たちと食育をテーマにした合宿をしたことがあるのですが、今の子供たちにとっては、食べる物はどこにでもあるのが当たり前。野菜は生きものではないという捉え方をしていた子も多かったんです。でも、その合宿の最後には、子供たちが野菜に向かって「ありがとう」と話しかけるようになり、生きているものをいただくことになりがたみを感じるようになっていました。「ああ、自分たちは食することで生きていくんだ」と子供が改めて教えてくれましたね。食という字は人を良くすると書きますが、消費者の意識をそこに持つていくことができた

ら、食の捉え方も変わっていくのではないのでしょうか。  
**折原会長** まったくその通りですね。今日は素晴らしいお話を聞かせていただきありがとうございます。

したが、会長の今年の抱負をお聞かせください。  
**折原会長** 異常気象や自然災害もなく、無事に収穫を迎えられる状況になればありがたいですね。個人的には今年72歳になります。東京と山形を行ったり来たりで体力的にはきついこともありますが、健康にも留意していきたいですね。

**松岡さん** 人生百年時代ですからね。会長が身をもって邁進されているのは素晴らしいことです。  
**折原会長** 松岡さんはいつもパワフルに活動されていますが、今年はどうなことに挑戦されるおつもりですか。

**松岡さん** 僕は応援することが生きがいなのですが、今年は何事にも「夢中」でいたいと思っています。もちろん、夢を持つことも大事ですが、「夢中」であれば、失敗しても、うまくいかないことがあっても前に突き進めるんです。昨年のパリオリンピックで、「夢中」でいられることがどれだけ大事なことになるのかを実感しました。今年も「夢中」になって周りを応援すること

で、自分自身も進化していき

**失敗を恐れずに「夢中」で農を応援**

**松岡さん** さて、新年を迎えま



### ゲストプロフィール

**まつおか・しゅうぞう** 1967年東京都生まれ。10歳から本格的にテニスを始め、高校2年生の時に高校総体単・複・団体で三冠を達成。その後、単身渡米、86年にプロに転向。95年のウィンブルドン選手権で、日本人男子としては62年ぶりのベスト8進出。98年に現役を卒業し、現在はジュニアの強化・育成に尽力する他、オリンピックのメインキャスターを務めるなど、メディアでも幅広く活躍しています。

いと思っています。

**折原会長** 1回や2回の失敗なんてどうってことないですよ。ね。職員も上に対してなかなか言いにくいこともあるかもしれないが、失敗を恐れずに、どんどん進言する気持ちを大切にしたいです。

**松岡さん** おっしゃる通りです。それはそうと、昨年は会長から大きな尾花沢スイカをお送りいただきありがとうございます。僕はスイカが大好きなんです！食べたときにジュワッと出てくる水分、これ

はスイカならではの魅力ですよ。ね。自然な甘みがあり、土の香りを感じられるところも大好きで、皮全体が白っぽくなるまで食べます。

**折原会長** 尾花沢スイカはわれわれが自信を持っている山形のメジャーなスイカなんです。じゃあ、今年もぜひ食べてもらいましょう。

**松岡さん** ありがとうございます。野菜でも果物でも、この地方はこれがおいしいという食材があります。それは一つの代表選手ですし、その土地ごと

の武器でもあります。どの地域にも誇れる食べ物がある日本は本場にすごいですね。

**折原会長** 日本の農畜産物は、安全・安心はもちろんですが、品質面も含めて、バランスよく、いろいろなものがあります。松岡さんには今年も日本の食をたくさんPRしていただけたことを期待しています。

**松岡さん** はい、番組を通して生産者さんの思いをたくさんの人に届けていきたいですね。今日はありがとうございます。

## 松岡修造さんから お年玉 プレゼント

5名様

松岡修造さんのサイン入り色紙を5名様にプレゼントいたします。  
ご応募お待ちしております。

### 応募方法

2次元コードを読み取り、郵便番号、住所、氏名、所属JA、電話番号、「JA全農ウィークリー」の感想をご記入の上、ご応募ください。

応募はこちらから



### 締め切り

2025年1月10日(金)23時59分

※応募者多数の場合は抽選で当選者を決定いたします。また、当選の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

※いただいた個人情報はプレゼントの発送にのみ使用いたします。



# 新春初夢プレゼント

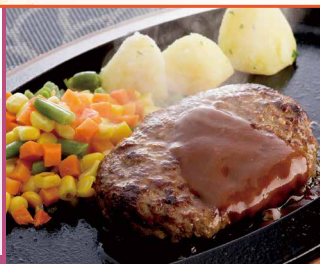
全国から一押しの逸品を取りそろえました。ふるってご応募ください。



**JAタウン**  
とちぎ新鮮倉庫

10名様

**とちぎ和牛・ゆめポーク  
合挽ハンバーグ**  
(150g×5個)生だれ付き



数々の受賞歴がある黒毛和牛「とちぎ和牛」と、栃木県を代表するブランド豚「とちぎゆめポーク」を使用した贅沢なハンバーグです。牛肉と豚肉のうま味がギュッと凝縮されています。国産タマネギ、国産リンゴピューレを使用した特製のたれ付きで、自炊に疲れてしまったときや急な来客時にも大活躍。ジュースでおいしいハンバーグをぜひご堪能ください。

**JAタウン**  
JA全農かながわ

3名様

**湘南ゴールド加工品  
詰め合わせ**  
(5種類×1箱)



神奈川県産オリジナル柑橘「湘南ゴールド」を使用した加工品の中から人気商品5種類を詰め合わせました。爽やかなクッキーとホワイトチョコの相性が抜群の「ラングドシャ」、湘南ゴールドを丸ごと煮詰めた「寒天」、甘さ控えめで食べやすい「ナパージュケーキ」、湘南ゴールドを生地に練り込み丁寧に焼き上げた「バウム」、2種類のクリームを使用した爽やかな味わいの「タルトケーキ」がセットになった商品です。

**JAタウン**  
おいしいおかやま

3名様

**おかやま和牛肉  
ロースうす切り**  
(400g)



岡山県内で指定生産JA管内の農家が、一頭一頭手塩にかけて育て上げた健康な和牛(黒毛和種)。その中から認定基準に合格した肉だけに与えられる銘柄が「おかやま和牛肉」です。岡山県は「三名産」の一つ「竹の谷産」をルーツに、古くから良質な和牛の産地として有名です。特に「ロースうす切り」はすき焼きにお薦めです。この機会にぜひご賞味ください。

**JAタウン**  
西のおいしさこだわりマルシェ

**鮎の詰め合わせ  
4種セット**

3名様



うまみあふれる奥深い味わいのアユの炊き込みご飯は、香ばしいアユの風味が絶妙です。骨まで柔らかく煮込んだ姿煮、お湯を注ぐだけで気軽にアユの風味を楽しめる鮎茶漬、鮎の甘露煮を北海道産の昆布で巻いた昆布巻きと贅沢にアユを使用した4種の加工品のセットです。厳選された徳島県産の風味豊かなアユをどうぞご堪能ください。

**JAタウン**  
鮮魚専門店魚力

5名様

**甘塩たらこ**  
500g(1本物)



良質な1本物の甘塩たらこです。厳しい目利きにかかった良質の卵だけを使っているため、プチプチとした「粒子感」は抜群です。熟々のご飯はもちろん、お茶漬け、おにぎり、パスタでもお楽しみいただけます。

**雪印メグミルク**

**毎日骨ケアMBP®**  
ブルーベリー風味  
ペットボトルタイプ  
(50ml×10本入)

3名様



雪印メグミルク通販限定商品です。骨密度を高める働きのあるMBP®40mgを手軽にとれる、すっきり飲みやすいブルーベリー風味の清涼飲料水です。骨の健康が気になる方に、特にお薦めです。  
※特定保健用食品として許可された飲料です。

## 応募方法

2次元コードを読み取り、郵便番号、住所、氏名、年齢、所属JA、電話番号、ご希望の商品、JA全農ウィークリーの感想をご記入の上、ご応募ください。

## 締め切り

**2025年1月10日(金)23時59分**

※応募者多数の場合は抽選で当選者を決定いたします。また、当選の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。※いただいた個人情報は、プレゼントの発送にのみ使用いたします。

応募は  
こちらから



▶JAタウンはこちらから  
<https://www.ja-town.com>  
▶お問い合わせは  
shop@ja-town1.com